

145HM取付説明書

PRシリンダーの場合
上側シールが貼ってあります

① 取付ネジ
M5×22 D=φ9
2本

② 外側握り玉

③ ラッチバー

④ キーバー

⑤ 取付柱

⑥ ラッチボルト

⑦ デットボルト

⑧ ケース

⑨ フロント

⑩ 固定リング
出荷時は⑫丸座に
ねじ込まれています。

⑪ 丸座

⑫ 内側握り玉

⑬ サムターンツマミ

1. ケース⑧とフロント⑨を合せて、取付ネジ①にて締めてください。

2. 外側握り玉②をそれぞれの場合によってケース⑧に挿入してください。

- 下記以外のシリンダーの場合
ラッチバー③とケース⑧の溝を合せて外側握り玉②を取り付けてください。
(作動上、鍵穴の向きに上下の区別はありません。)
- UXシリンダーの場合：キーウェイ形状
挿入時にラッチバー③の赤印をケース⑧の刻印↑の方向の三日月形穴に外側握り玉②を挿入してください。
- EC・PXシリンダーの場合：キーウェイ形状 or
①デットボルト⑦を引込んだ状態でラッチバー③の刻印(上)を上側にしてください。
②ケース⑧に(A)の刻印がある場合はキーバー④の赤を上、ケース⑧に(B)の刻印がある場合は、キーバー④の青を上にして挿入してください。

- J・JNシリンダーの場合：キーウェイ形状
ラッチバー③の赤印をケース⑧の刻印↑の方向の三日月形穴に外側握り玉②を挿入してください。
- PRシリンダーの場合：キーウェイ形状
外側握り玉の[上側]シールを上にして挿入してください。
取り付け後は、[上側]シールをはがしてください。

3. 外側握り玉②を扉に固定してください。

- HMD・W・Uの場合(HM・Eの場合は、そのまま4項に進んでください)
キーバー④の凹部をケース穴の突起の向きに合わせて取り付けてください。
扉内側より固定リング⑩を取付ネジ①で取り付けてください。
この場合固定リング⑩の中心へキーバー④がくるように見定めて取付ネジ①でゆるく締め外側握り玉②を数回回し、ラッチボルト⑥の出入りの良い所で強く締めてください。
(注)インパクトドライバーは使用しないでください。2本の取付ネジ①は均等に締め付けてください。締め過ぎると丸座裏板が変形し正常な取り付けができなくなります。
- HM・Eの場合
外側握り玉②の取付柱⑤と取付ネジ(M5×25 D=φ9 丸皿2本)で内側握り玉⑫を取り付けてください。

4. 内側握り玉⑫を取り付けてください。

- HMD・W・Uの場合
扉内側より内側握り玉⑫のサムターンツマミ⑬を(デットボルト⑦が、引込んだ状態で)垂直にし、内側握り玉⑫の受穴に扉外側より突起しているキーバー④を挿入し次に内側握り玉⑫のラッチバー③を垂直にし挿入してから丸座⑪を右側に回し、内側握り玉⑫を取り付けてください。

5. ストライクはラッチボルト⑥およびデットボルト⑦に合せて枠を切り込み、取り付けてください。

6. 最後にすべての部品取り付け後、正しく動作するかご確認ください。

キーバーの凹部をケース穴の突起に合わせる

突起

凹部

サムターンツマミの正しい状態

施錠時…ヨコ

解錠時…タテ

⚠ 容易に挿入できない場合は、キーバーを回転させてから、再度取り付けてください。